

活力のあるまち【基盤】

◆公共交通

養老鉄道養老線については、今後も沿線7市町で協力して支援を行うとともに、養老線交通圏地域公共交通網形成計画に基づき、利用促進に取り組んでいきます。

◆道路網

東海環状自動車道については、引き続き養老IC以南の県境間の早期開通について強く要望していきます。

また、県道については、養老SASマートICと連絡する(仮称)橋爪大橋の早期完成



昨年6月に開通した養老SASマートIC

を強く要望するとともに、幹線道路整備を引き続き要望していきます。

さらに、町道については、町民生活を支える社会基盤として、適切な整備と維持管理を行い、安全で快適な通行空間の確保を図ります。

◆情報基盤

防災行政無線については、現在アナログ方式で運用しておりますが、昨年度にデジタル化に向けた実施設計を行いましたので、本年度より2か年計画で工事を実施するとともに、屋外拡声子局の増設などによる音声の明瞭化や防災アプリなどの導入による情報伝達手段の充実も図っていきます。

◆市街地・集落環境

2020年に予定されている都市計画区域マスタープランの改定に向けて、持続的に発展していくための魅力的なまちづくりが行えるよう、集約型の都市構造を目指した町都市計画マスタープランを策定します。

◆住環境

適切な管理が行われず、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている空き家などの対策については、解決に向けて、特定空き家などの認定を行い、法的措置を含めた対応を実施し、安心・安全なまちづくりに努めていきます。

合わせて「空家・空き地バンク」や「移住定住促進事業」、新たに創設する「空き家利活用促進事業」の活用を促し、人口減少対策や定住人口の確保に努めます。

◆上下水道

上水道事業は、西部簡易水道区域の上水道統合について、関係住民により同意されましたので、本年度より事業を計画的に実施していきます。

また、下水道事業は、集合処理から個別処理への方針転換に伴い、合併処理浄化槽のさらなる普及促進のため、住宅に設置する場合に交付する補助制度を拡充します。

◆農林業

民間事業者が計画している野菜処理加工施設や高度環境制御栽培施設の整備に対し、国の産地パワーアップ事業補助金を活用して支援を行うとともに、町内における加工業務用野菜や施設野菜の栽培振興を図り、産地の高収益化に向けた取組を促進します。

森林の整備については、観光景観林総合整備計画に基づき、養老公園周辺のエリアにおいて桜やカエデなどの植栽を地域との協働により進め、養老公園の魅力向上や交流人口の増加につなげます。

◆商工業

19品目ある特産ブランド認証品をはじめとする本町の特産物を物産展などの活用により全国にPRするとともに、新たな特産品開発の支援を行うことにより、町内事業者の育成、産業の活性化に取り組んでいきます。

◆企業誘致

地域未来投資促進法による

支援や地方創生推進交付金を活用し、新たに町内へ進出する企業や町内企業の事業拡充をサポートすることにより、雇用・就労機会の創出を併せて図っていきます。

◆観光

観光交流人口を、より拡大するため、養老SAにおいて特産ブランド認証品の販売を中心とした観光物産展を実施します。

また、2020年には養老公園が開園140周年を迎えることから、県はもとより、関係機関と連携して誘客事業を実施し、記念すべき年に向けた機運の醸成を図っていきます。



多くの人が訪れた「養老の滝開き式」